

道の駅「いりひろせ」

- 過疎・中山間地の見回りと集荷・配達による地域福祉サービスの拠点
- 高齢者の声かけ見回りと併せ、農産物及び生活物資の集荷・配達を行う福祉サービスを構築し、地域福祉と産業振興を図る
また、田舎暮らし体験など地域の魅力を発信し、観光振興や地域の担い手不足の解消を図る

<地方創生拠点としての機能>
地域センター型

地域福祉 高齢福祉サービス	産業・観光振興 地場野菜の販売促進等	防災 地域防災備蓄場所
------------------	-----------------------	----------------



駅名	都道府県	設置者	路線	新設/既設	設置年度	種別
いりひろせ	新潟県	魚沼市	国道252号	既設	平成9年	単独型

地域の課題

① 過疎・高齢化の進行

- ・地域人口減少(H12: 2,048人→H22:1,592人)
- ・高齢化が進行(高齢化率H12:36%→H22:42%)

→福祉サービスの充実が必要

② 地域の産業・活力が停滞

- ・農業の担手不足や販売ルートの不足により休耕田が増加

→農産物の販売ルート開拓と地域農業の担い手確保が必要



過疎高齢化が進む豪雪地帯
(年間の1/3が積雪期間)



<提案の先駆性・ポイント>

道の駅発着の地域巡回システムの構築

- 道の駅を出発し、高齢者の声かけ等「福祉サービス」を実施
 - ・高齢者の声かけ見回り、配食サービス、生活品の配達を実施
- 産業振興のための「農産物を集荷」して、道の駅に到着
 - ・地域巡回システムにより農産物を集荷し、農産物直売所で販売
 - ・農産物に付加価値をつけて人を呼び、定住促進を促す

<実施内容>

- 福祉サービスの充実
 - ・高齢者の声かけ見回り、配食サービス、生活品配達を行う地域巡回システムの構築
- 地元農産物を活用した産業振興
 - ・地域巡回システムによる農産物の集荷、農産物直売所の拡充
 - ・雪中貯蔵施設(雪むろ)や加工所整備による農産品の高付加価値化の検討
- 定住の促進
 - ・特産品や食(郷土料理)、田舎暮らし体験の提供